

# 小学校英語活動 15

2 たして 10 になる数は？

- the Count to Ten Game -

## 2 トピック 数(2)

活動名	たして 10 になる数は？ The Count to Ten Game
活動のねらい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1～10 の数を聞き取ろうとしたり、言おうとしたりする。</li> <li>・ 聞き取った数にある数をたして 10 になるように、その数を言う。</li> </ul>
取りあげる英単語	<数> one (一) two (二) three (三) four (四) five (五) six (六) seven (七) eight (八) nine (九) ten (十)
取りあげる英語表現	What number is this? (この数字は何ですか。) Seven and three is ten. ( $7 + 3 = 10$ )
準備するもの 付	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ プレイルームのような机やイスの無い教室</li> <li>・ 1～10 までの数字カード</li> </ul> ※カードを使用せず、数字を板書してもよいでしょう。
<b>活動内容/活動の流れ</b>	
<p>ゲームを楽しみながら、1～10 までの数字を表す英語表現に慣れ親しむ活動です。</p> <p><b>数字カードを使い、クラス全体で 1～10 までの数を言う。</b>          ※最初は順番どおりにカードを見せて言います。慣れてきたら、カードをシャッフルし、アトラダムに言います。</p> <p>担任 (ALT) が 1～10 までの数を一つ言って、児童がそれにたして 10 になる数字を言う。</p> <p><b>6～7 人のグループを作り、円になるよう指示し、ゲームのルールを説明する。</b></p> <p>ルール          各グループで円になり、スタートの児童 A は、1～10 のうちどれでも好きな数を左隣の児童 B に言います。          児童 B は、その数にたして 10 になる数を言います。その直後、左隣の児童 C に 1～10 のうちどれでも好きな数を言います。これを次の例のように繰り返します。</p> <p>例          児童 A: “One!” → 児童 B: “Nine. Three!” → 児童 C: “Seven. Four!”・・・</p> <p>※制限時間 (1 分～3 分) を与えて、その時間内で何周できるか競います。制限時間については、児童の状況や反応に合わせて調整します。</p> <p><b>ゲームをする。</b></p>	

こんな英単語も取りあげることができます

eleven (十一)   twelve (十二)   thirteen (十三)   fourteen (十四)  
fifteen (十五)   sixteen (十六)   seventeen (十七)   eighteen (十八)  
nineteen (十九)   twenty (二十)   hundred (百)   thousand (千)

こんな工夫も可能です

子どもたちが 11 以上の数、さらには 100 の位や 1000 の位の数を言えるようになった段階では、「たして 15、20... 50、100、150、200 になる数は？」というように、数を増やすことによって活動のレベルを上げることができます。また、「ひいて 15、20... 50、100、150、200 になる数は？」というように引き算で行うことでも活動のレベルを上げることができます。

ひとくちメモ

引き算、かけ算、割り算は次のように表現します。

引き算 Nine minus four is five. ( $9 - 4 = 5$ )

かけ算 Two times three is six. ( $2 \times 3 = 6$ )

割り算 Fifteen divided by five is three. ( $15 \div 5 = 3$ )

小数は次のように表現します。※小数は point (ポイント) です。

3.14 three point fourteen

20.708 twenty point seven o eight または twenty point seven zero eight

分数は次のように表現します。

$\frac{1}{2}$  one half    $\frac{1}{3}$  one third    $\frac{1}{4}$  one fourth または one quarter

$\frac{2}{3}$  two thirds    $\frac{3}{4}$  three fourths または three quarters    $\frac{4}{5}$  four fifths

※分子を整数、分母を序数で表します。ただし、 $\frac{1}{2}$  は one second とはなりません。

## 2 トピック 数(2)

活動の流れ	担任 (ALT) の動き スクリプトとして活用してください。
① 数字カードを使い、クラス全体で1～10までの数を言う。	<p><b>【1】</b></p> <p>Look at these numbers. (これらの数字を見てください。)</p> <p>Everyone, please. (みなさんどうぞ。)</p> <p>"One, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten!" (一、二、三、四、五、六、七、八、九、十。)</p> <p>カードをシャッフルし、アトランダムに一枚ずつ見せて</p> <p>What number is this? (これはいくつですか。) <b>Eight!</b> (八。)</p> <p>Yes, this number is eight. (そうです。これは八です。)</p> <p>※すべての数字について同様に行います。</p>
② 担任 (ALT) が1～10までの数を一つ言って、児童がそれにたして10になる数字を言う。	<p><b>【2】</b></p> <p>Now, let's play a game. (それではゲームをしましょう。)</p> <p>This is the Count to Ten Game. (これは、カウント・トゥ・テン・ゲームと言います。)</p> <p>First, I say a number from one to ten. (まず私が一から十の数字から一つ選んで言います。)</p> <p>For example, I say, "Seven". (例えば、「七」と言います。)</p> <p>Then, you say, "Three". <b>Seven and three is ten, right?</b> (するとみんなは「三」と言います。七たす三は十になるからです。) <b>OK?</b> (よろしいですか。)</p>
③ 6～7人のグループを作り、円になるよう指示し、ゲームのルールを説明する。	<p><b>【3】</b></p> <p>Next, let's make groups of six or seven. <b>OK?</b> (次に6人～7人のグループを作ります。いいですか。)</p> <p>Then, let's make a circle. (そうしたら、円になってください。)</p> <p>◎英語または日本語でルールを説明する。</p> <p>Now, look at this group. (それではこのグループを見てください。)</p> <p>A, you say, "Seven", for example. (例えばAさんが「七」と言います。)</p> <p>Next, B, you say, "Three". (次にBさんは「三」と言います。)</p> <p>Seven and three is ten. (七たす三は十ですから。)</p> <p>Then, B, you say a number, for example, "Six". (今度はBさんが一つの数字、例えば「六」と言います。)</p> <p>C, you say, "Four", and then you say a number. (Cさん、あなたは「四」と言ってから数字の一つ言います。)</p> <p>We play the game like this. (このようにゲームを続けます。)</p>
④ ゲームをする。	<p><b>【4】</b></p> <p>Now, let's play the game! (それではゲームを始めましょう。)</p> <p>You have one minute. (制限時間は一分です。)</p> <p>Ready, go! (用意、はじめてください!)</p>

児童の活動	授業の進め方
<p>示されたカードの数字を英語（または日本語）で言おうとする。</p> <p>例 「八。」 “Eight!”</p>	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>🔊の箇所では CD をとめて、英語（または日本語）で進めてください。</p> </div> <p>🔊 CD をとめて、児童と一緒に数字を確認してもよいでしょう。</p>
<p>たして十になる数字を英語（または日本語）で言おうとする。</p> <p>例 「三。」 “Three!”</p>	<p>🔊 CD をとめて、たして十になる数を言う練習を児童と一緒にしてもよいでしょう。</p>
<p>英語または日本語の説明を聞いてルールを理解しようとする。</p>	<p>🔊 CD をとめて、日本語でルールを説明してもよいでしょう。</p>
<p>たして十になる数字を英語または日本語で言おうとする。</p>	<p>🔊 CD をとめて、人数の少ないグループに入ってゲームに参加するのもよいでしょう。</p>